I　D	：@PATIENTID　　@USERSECTION
氏　名	：@PATIENTNAME
生年月日	：@PATIENTBIRTH2
性　別	：@PATIENTSEXN

綾部市立病院　化学療法
標準プロトコール／治療計画書　[No.163]
当レジメンの2022年度実施状況：　0 件

大腸 XELOX ＋ panitumumab

＜対象＞

RAS野生型の切除不能進行再発大腸癌

＜標準プロトコール＞

	day1	day8	day15
	1	2	3週
capecitabine	朝 夕 2week		
L-OHP	⇧		
panitumumab	⬆		

カペシタビン：14日間（分2・夕開始）連日経口投与、7日間休薬

＜注意点＞

1 大腸癌治療ガイドラインに記載されていないレジメン
- 他の治療が困難な症例に対して使用
- panitumumabの投与量（1日1回、9mg/kgを3週間間隔で）は承認用量（1日1回、6mg/kgを2週間間隔で）を超えている。
- 使用にあたっては詳記が必要
  （例：中心静脈から2週毎に投与するmFOLFOX6+panitumumab療法が適用できず、
  末梢静脈から3週毎に投与できるXELOX+panitumumab療法を適用する必要があるため）

＜患者情報＞

身長　$HEIGHT cm　体重　$WHEIGH kg　体表面積　$身体情報 ㎡

＜使用薬剤・投与量＞

カペシタビン
C法：1000mg/㎡

体表面積	1回用量 / 1日用量
1.36㎡未満	1,200mg（4錠）/回　/　2,400mg（8錠）/日
1.36～1.66㎡未満	1,500mg（5錠）/回　/　3,000mg（10錠）/日
1.66～1.96㎡未満	1,800mg（6錠）/回　/　3,600mg（12錠）/日
1.96㎡以上	2,100mg（7錠）/回　/　4,200mg（14錠）/日

➡ 朝・夕 2回

オキサリプラチン　130mg／㎡　⇨　　mg

パニツムマブ　9mg／kg　⇨　　mg

＜治療計画＞

● 切除不能進行再発
開始　　年　　月　　日～　治療に対して不応または不耐まで

主治医　　指導医

主治医の先生へ ）治療開始時に患者情報・治療計画を記入し、薬剤部まで提出してください。